

2025年7月1日

MSIG Europe SE の設立について

MS & ADインシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、2024年6月25日に公表^{※1}した欧州大陸現地法人の MS Amlin Insurance SE（以下「AISE」、ベルギー本社）と MSIG Insurance Europe AG（以下「MSIGEU」、ドイツ本社）の合併が完了し、本日付で新会社 MSIG Europe SE を設立したことをお知らせいたします。

※1：[欧州大陸事業の再編について](#)（2024年6月25日ニュースリリース）

1. 合併の背景

当社は、1958年に戦後の日系企業の欧州進出を支えるため、ドイツで元受事業を始めました。2007年から、ドイツ・フランスを中心とした現地大企業マーケットに参入、事業領域を拡大して欧州大陸事業を開始しました。事業拡大に伴い、2012年に英国と欧州大陸事業を分割してドイツに現地法人 MSIGEU を設立し、よりスピーディーに現地の事業運営ができる体制を整えてきました。MSIGEU は現地の大企業および日系企業、AISE は2016年の当社による Amlin 社買収以前から現地中堅・中小企業を中心に元受事業を推進しており、当社はこれまで2社体制を併存させてきました。欧州大陸市場は、現地大手保険会社が大きな存在感を示しており、競争が激しく、常に変化が求められています。当社は、2社が有する大企業向け保険の知見と、マリンやスペシャルティ種目に関する専門性をさらに追究し、社会産業の変化とお客さまのニーズに即した競争力のある商品・サービスを提供することで「最も選ばれる保険会社」を目指しています。この実現に向け、資本効率を高め、競争力を向上させるため、2社の合併を検討してきました。この度、現地関連当局からの承認等、必要な手続きが完了したため、本日より新会社での業務を開始しました。

2. 今後の展望

新会社は、欧州大陸の企業向け損害保険市場で上位5社に次ぐ規模となります。欧州全域のお客さまに高度な商品・サービスを提供することで、市場でのプレゼンスを一層高め、当社グループ全体のお客さまサービスの更なる向上に努めていきます。

3. MSIG Europe SE の概要

名称	MSIG Europe SE
本社所在地	ベルギー ブリュッセル
代表者	Nikolaus-Martin Przybyla
グロス保険料 ^{※2}	2,047百万ユーロ（約3,357億円 ^{※3} ）
税後利益 ^{※2} （グループ修正利益ベース）	95百万ユーロ（約156億円 ^{※3} ）
従業員数	約1,220名

※2：2024年度のAISE、MSIGEUの単純合算数値

※3：（換算レート）1ユーロ164円

＜ご参考＞当社の海外事業体制※4

当社は、お客さまの多様なリスクに対応する商品・サービスを世界各地で提供すべく、世界41か国・地域で事業を展開する他、当社拠点のない地域ではグローバル大手保険会社と提携し、世界中を網羅する地域事業ネットワークを構築しています。

永年にわたる海外事業の経験を活かしながら、お客さまの立場に立ち、多様なリスクに対応する商品・サービスおよびアドバイスを世界各地でお届けしていきます。

なお、当社は2027年4月を目途に、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との合併を予定しており、海外事業全体の体制についても、今後、検討を進めていきます。

※4：当社海外拠点・グループ会社Webサイト (<https://www.ms-ins.com/company/group/overseas.html>)

以 上